

フードジャーを安全に使おう！

近年、手作り弁当の人気などでフードポットやスープジャー等と呼ばれる食品用保温容器（以下「フードジャー」という。）の市場は急激に拡大しています。その一方で、長時間閉めっぱなしにしていたフードジャーの蓋が飛んだなどといった危害危険事例も寄せられています。



こんな事故が起きています

- フードジャーの中の pasta を2日間放置後開閉不可能に。お湯で周りを温めたところ、爆発した。
- スープボトルで、閉めてあった蓋が勝手に飛んで顔に当たった。

⚠ 事故を防ぐポイント

飲食物をフードジャーに入れたまま長時間放置しないようにしましょう！

飲食物をフードジャーに入れたまま長時間放置すると、腐敗や発酵などによりガスが発生し、蓋が突然飛ぶことがあります。

フードジャーが開けられなくなった場合に、温めないようにしましょう！

蓋が開かなくなった場合に消費者の自己判断でフードジャーを温めると、内圧が上昇するとともに、蓋の剛性が弱くなります。蓋が飛んだり、飲食物が噴き出るなど、けがやものを汚す原因となるため危険です。

フードジャーが開けられなくなった場合は、取扱説明書に従って対応しましょう！

取扱説明書に従って対応しても開かない場合や 取扱説明書に記載のない場合は、販売元に問い合わせましょう！

★ フードジャーの安全性に関する商品テストを行ったところ、
内容物*を入れての放置・加温により蓋が飛んだ検体がありました。
蓋が飛ぶ瞬間の動画も併せてご覧ください！

YouTube 東京都チャンネル <https://youtu.be/eT6SXd39XrQ>

東京くらしWEB

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/foodjar_press.html

※ 50℃程度に冷ましたコーンスープ 150ml、ドライイースト 0.1g



【関連情報】

《フードジャーを安全に使おう！ 誤った使い方でも蓋が飛ぶことも…》東京くらし WEB

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/foodjar_press.html